

2021年7月18日 NO.56-29

《開会 午前10時30分》		—礼拝式順序—	
※は一同ご起立下さい。		司式	吉田謙牧師
前 奏		奏楽	G姉妹
礼拝への招き	コヘレトの言葉 3章1節～11節		
挨拶			
※賛美	詩編歌 100 (1)		
祈 禱			
罪の告白			
静 思			
赦しの宣言			
平和のしるし			—神の招き—
照明の祈り			
聖書朗読	ヨハネによる福音書 7章1節～13節 (新約177頁)		
説 教	「神の時を見分けよ」		
祈 禱		吉田謙牧師	
静 思			—神の言葉—
※賛美	494 (1)		
※信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問7 (週報裏面)		
※使徒信条			
献 金	U姉妹・H姉妹・T姉妹		
執り成し		吉田謙牧師	
主の祈り	(週報裏面)		—感謝の応答—
※頌 栄	543		
※祝福と派遣	吉田謙牧師		
※アーメン三唱	40-5 (讚美歌21)		
報 告	礼拝当番 N執事・A姉妹		—派 遣—

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

## 《罪の告白と赦し》

### 罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。  
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、  
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

### 罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。  
私たちの罪は、自分一人で負うには重すぎます。  
あまりにも確かで、隠すことができません。  
あまりにも複雑で、ときほぐすことができません。  
あまりにも深くて、はかることができません。  
くちびるが震え、言葉にするのを恐れます。  
私たちにふさわしいのは、永遠の火による裁きです。  
変えることのできない過去の罪から解放してください。  
変えることのできる未来の可能性を開いてください。  
日々、キリストに似る者となるように、恵みを増し加えてください。  
世の光であるイエス・キリストによって祈り願います  
アーメン。

司式 しばらく目を閉じて、悔い改めと赦しの願いに心を集めましょう。  
静思の時間をもちます。(40秒)

### 赦しの宣言

司式 神の恵みによって宣言します。  
主イエス・キリストの十字架を信じるあなたがたは、  
罪を犯すことがあっても新しい人です。  
罪を犯すことがあっても神の子です。  
神は砕かれた魂を何よりも喜んでくださいます。(詩編51:19)  
主イエス・キリストは罪を犯した女に言われました。  
「わたしもあなたを罪に定めない。行きなさい。  
これからは、もう罪を犯してはならない。」(ヨハネ8:11)

一同 アーメン。

### 平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。  
私たちも互いに赦しあいましょう。  
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

## 今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15  
 〈司会〉 U先生  
 〈お話〉 K先生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇奉仕前祈祷会 10:20~
- ◇臨時小会 礼拝後
- ◇滋賀摂理教会小会(オンライン) 12:30~

## 《前週統計》

祈祷会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2021/7/11		男性	女性	男児	女児	合計
集	礼拝	8	20	1	2	31
	祈祷会	1	1	0	0	2
	求道者会	1(4)	0(7)	0	0	1(11)
	オーブキッズ	-	-	-	-	-
会	礼拝の恵み	-	-	/	/	-
	教	-	-	/	/	-
	成人科	-	-	/	/	-
	幼稚科	3(0)	4(0)	0(1)	2(0)	2(1)
統	小学生	/	/	1(0)	0(0)	1(0)
	中高生	/	/	0(0)	0(0)	0(0)
計	献金	礼拝		27,900		
	教会学校			1,500		

## 今週の集会

- ◇祈祷会 7月21日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 詩編の学び
- ◇相談日 7月21日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
- ◇求道者会 7月22日(木) 午前10時30分~ オンライン併用 (家庭集会和合流)

## 次週の集会 (7/25)

- ◇教会学校 〈司会〉 S先生  
 (ネット) 〈お話〉 A神学生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼拝 〈説教〉 吉田謙牧師「神から出た教え」  
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書7章14節~18節  
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略  
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略  
 〈讃美歌〉 詩編歌100・262・544  
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 K姉妹  
 〈献金〉 H姉妹・T姉妹・U姉妹  
 〈礼拝当番〉 N執事・A姉妹
- ◇青年会 午後1時~

## お知らせ

- ◇礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
- ◇祈祷会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇夏期献金を募ります。目標額：47万円(教会員は維持献金袋で)
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。7月25日放送予定：川瀬弓弦先生(恵泉教会)「キリストのように変えられる」
- ◇掲示板
  - \* 中会合同夏期学校(オンライン)の案内が届いています。参加費：無料  
 テーマ：「イエスさま、助けてください」  
 分級 1~3年生(8月15日(日)13:30-15:00) 4~6年生(8月22日(日)13:30-15:00)
  - \* カルヴィニスト協会より講演会の案内が届いています。場所：神戸改革派神学校  
 日時：7月22日(木・休)午前10時~午後4時 テーマ：カルヴィニズムと政治  
 講師：弓矢健児先生(西神教会牧師)、朝岡勝先生(東京キリスト教学園理事長)
  - \* 中会青年会より夏のオンライン修養会内が届いています。参加費：無料  
 日時：7月23日(金)午後1時~ 場所：芦屋市総合公園 集合：第2スポーツコート  
 メッセンジャー：國安光先生(園田教会牧師)「信じられないことは信じることから始まる」

\* 中会中高生会より、夏の中高生会の案内が届いています。

日時：8月9日(月、休日)午後8時～9時30分 講師：柏木貴志先生(岡山教会牧師)

講演題：「日々是恩寵」～アウグスティヌスの「神の国」を読んでみよう！

zoom ID: 817 6405 2914 パスワード 284112

\* summer days 2021 全国高校生キャンプ(オンライン)の案内が届いています。

8月10日(火)～12日(木) メッセンジャー：高内信嗣先生(山田教会牧師)

参加対象：中学3年生～高校3年生 参加費：無料 締切：8月1日(日)

\* 西部中会世と教会に関する委員会主催「8.15集会」案内 場所：神港教会

日時：8月15日(月・休)午前10時～12時 講師：澤正幸先生(日本キリスト教会福岡城南教会牧師)

講演題：「改革派『二王国説』の現代的意義を考える」

## 7月の祈禱課題

- ①中会定期会のために(7/5)。
- ②夏の諸集会のために。
- ③神学校のために。
- ④加入されたMご夫妻のために。
- ⑤昨年加入された方々、受洗された方々を覚えて。
- ⑥新型コロナウイルス感染症予防のために。
- ⑦遠ざかっている方々を覚えて。
- ⑧闘病中の方々を覚えて。
- ⑨求道者の方々を覚えて。
- ⑩川島利子姉妹のために。
- ⑪年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑫豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑬滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑭7月生まれの方のために。

## 今月の掃除当番

S 姉妹・T 姉妹

### 【本日の聖書日課のテーマ】「異邦人の救い」

旧約聖書 創世記21章9節～21節：ハガルとイシュマエル

新約聖書 ローマの信徒への手紙9章19節～28節：自分の民でない者

「今来りませ、異邦人の救い主よ！」(『讚美歌21』229「いま来たりませ」)

私たちは、神が異邦人を救う神であることを当然のことに思っています。今ではこの賛美歌の歌詞の持つ驚きに満ちた響きに、何の感銘も覚えなくなってしまいました。そもそも、私たちは、自分たちがかつては異邦人であったことすら意識しなくなっています。しかし私たちは最初から神の近くにいたのでは決してありません。神が私たちに近いものとしてくださったのです。「わたしは、自分の民でない者をわたしの民と呼ぶ」(ローマ9:25) パウロにとってこの発見は衝撃でした。私たちはまず、この言葉のもつ意味の大きさを、自分自身に起こったこととしてもう一度受け止め直さなければなりません。そしてそれがなされるならば、私たちは自分自身のあり方を考えずにはおれなくなるのです。私たちに「なんと」「近い人」しか見えていないことでしょうか。「遠くにいる」人々に私たちはなんと無関心であり、またさらにそのような人々を遠ざけようとしていることでしょうか。そして、そのことを私たちは当然のことと考えているのではないのでしょうか。神は「怒りを注ぐために作った器」である人々を、その目的を変えて「憐れみを注ぎ込む器」とした、とパウロは語っています。そこには、神の憐れみと愛がなんと豊かに表現されていることでしょうか。私たちはそのようにして憐れみを注ぎ込まれた、本来は滅ぶべき器であった、と言うのです。それでは、私たちがしていることは何でしょうか。私たちは神が、本来「豊かな憐れみを注ぎ込むために」心を込めてつくった器である人々に対して(それは私たちの周りにいる人々であり、私たちが敵と見なしている人々のことですが)、「憎しみと怒り」を注ぎ込むがごときことをしているのではないのでしょうか。私たちは異邦人であったのに救われました。神のものでなかったのに神のものとしてされたのです。神は遠くにいたのに私の近くにいてくださいます。私たちと他者との関係もそうでなければなりません。この世界の人々は憐れみを注ぎ込まれるために存在しており、教会はそのような人々を探し求める使命を担っているのです。「聖霊ゆたかに 恵みをもたらす。神に背を向けて 歩む人にさえ」(『讚美歌21』406「聖霊ゆたかに」)。私たちの信じる神は、背を向けて歩む人々をも恵む神なのです。

# ウエストミンスター小教理問答

問7  
答

神の聖定とは何であるか。  
神の聖定とは、神の御旨の深慮による永遠の計画であって、これにより、神はご自身の栄光のために、何事によらず起こってくるすべてのことを予定しておられる。

## 使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、  
全能の父なる神の右に座したまえり、  
かしこより乗りて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。  
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。  
み国を来らせたまえ。  
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、  
我らの罪をもゆるしたまえ。  
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。  
国と力と栄えとは、  
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。